



自然の番人宣言ポスターコンクール入賞

12月18日、役場にて第15回「自然の番人宣言」ポスターコンクールの表彰伝達式が行われました。

このコンクールは環境保全や地域の自然について関心・理解を深め、ごみのポイ捨てや家庭ごみ等の不法投棄の撲滅を図ることを目的として、釧路管内の小中学生を対象に毎年行われているものです。

今年度は釧路管内の小中学校から98作品の応募があり、本村からは小学生の部で小田 湊斗さんと齋藤心暖さん（いずれも鶴居小学校3年）の作品が優秀賞に、加川 旺介さんと菅原 縁さん（いずれも鶴居小学校3年）の作品が佳作に選ばれました。



表敬報告会

1月9日、全国・世界のスポーツ大会で活躍した2人の選手による表敬報告会が行われました。

中野平選手（鶴居中学校1年）は、12月27日から30日までの間、カナダのバンクーバーに隣接するバーナビー市で開催されたパット・クイン・クラシック国際アイスホッケートーナメント U-13 で、釧路選抜チームのメンバーとして参加。アメリカやカナダのチームに対し全勝し、見事優勝を果たしました。

表敬報告会で中野選手は、「チームプレーで勝つことができました。海外の文化に初めて触れて貴重な経験になった」と世界を舞台に戦った所感を語りました。

増田咲空選手（鶴居小学校6年）は、11月1日から神奈川県横浜市日産スタジアムで開催された第41回全国小学生陸上競技交流大会に出場し、コンバインドA（80mハードルと走り高跳びの複合競技）で全国4位の成績を飾りました。

増田選手は、「中学生になったらこれまで以上に頑張りたい」と、今後一層の飛躍に向けた決意を述べました。

大石村長は、2人の選手に対し、全国・世界で活躍する選手であることを称賛するとともに、この経験を活かして今後ますます活躍されることを期待し激励しました。

